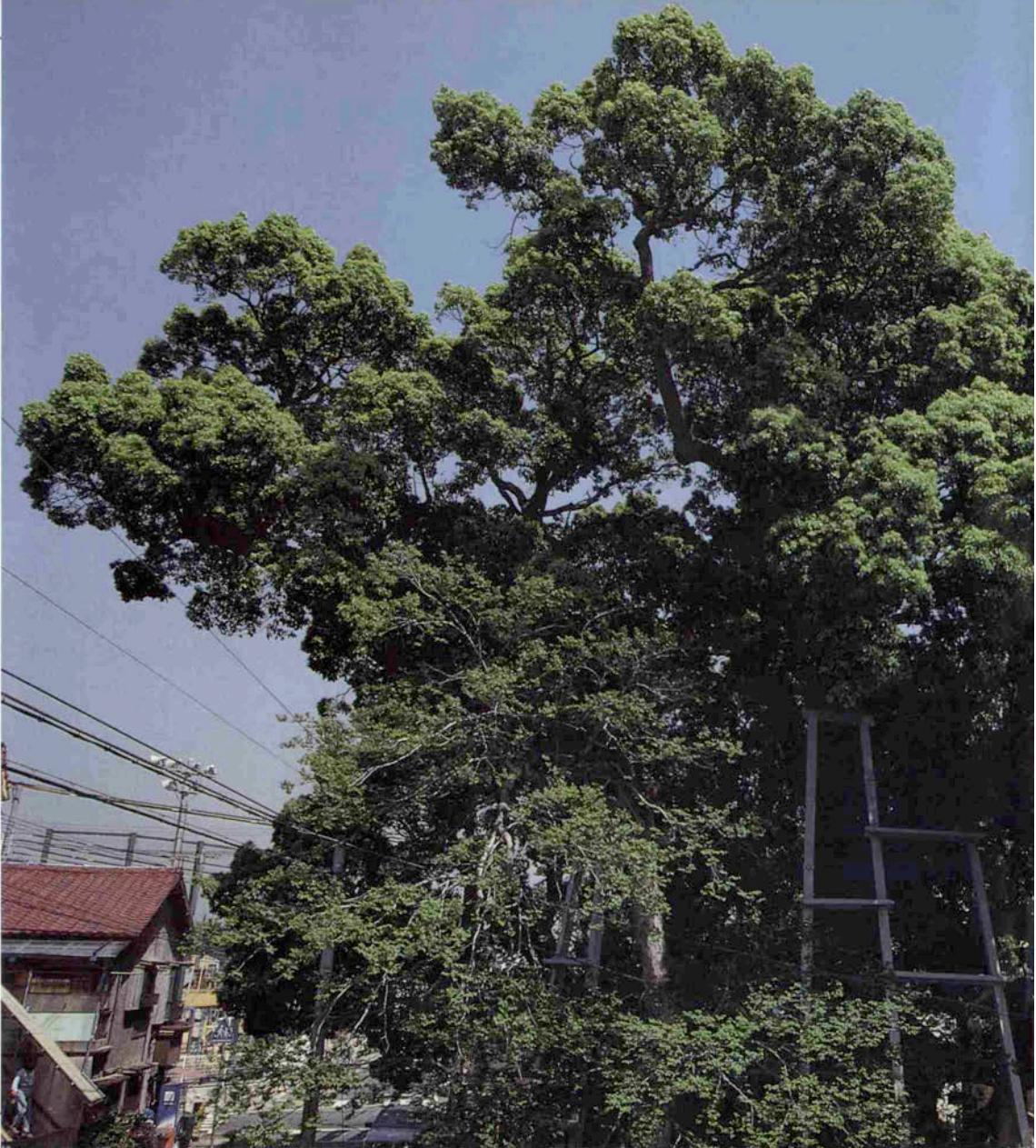


Photo Masao Kobayashi

神戸の名木

神前のくすのき



所在地—灘区神前町二丁目春日神社
□市バス神前町北一〇〇m

どつかと大地に根をおろし、春日神社
を抱くようにそびえる樟は、少し西に傾き、
境内からはみ出てまさに千年樟の
雄々しさです。
市内では名実とも最古参格。

erry Company



旧居留地散歩④

PRODUCED BY KOBE DAIMARU



GENIUS GALLERY

ジーニアス・ギャラリー

<水曜定休>

神戸市中央区西町33／11:00AM～8:00PM
<ジーニアス・カフェのみ 10:00AM～8:00PM>

●ジーニアス・ギャラリーへのお問い合わせは
大丸神戸店(078)331-8121まで





Mulberry Company

マルベリー神戸店／ジーニアス・ギャラリー2階

英国の正統派高級レザーブランド「マルベリー」に漂う独特の気品は、どんなライフシーンでも、心に落ち着きと自信を与えてくれます。英国式カントリーライフ貴族趣味への一貫したこだわりや、素材の良さには定評があり、世界中に多くのファンを持つています。ジーニアス・ギャラリーの「マルベリー」は、バッグから、革小物、靴、ステッショナリー、メンズ・レディスのウエアまで揃った直営ショップ。ロンドンの本店そのままの、品格ある雰囲気を、たっぷりとお楽しみください。



バッグ 70,000円
スカーフ 32,000円



ジャケット(サマーウール) 98,000円
ブラウス(ビスコス) 57,000円
パンツ(サマーウール) 45,000円



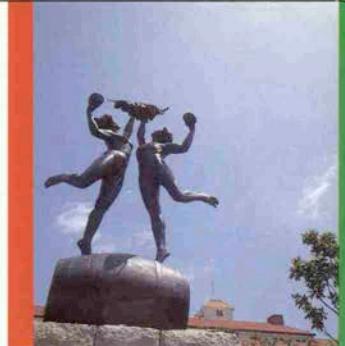
ブリーフケース 120,000円

※表示価格の3%を消費税として別途頂戴いたします。



バッカスとアリアンナが 葡萄の豊作を誘つた!

新谷 瑛紀（神戸女子大学教授）
嘉本 穎夫（神戸市農政局長）



4.4 ha を誇る高級ワイン葡萄園で新谷瑛紀さん(右)と嘉本禎夫さん

神戸ワイン発展の願いを込めて、古代ギリシャ、ローマの「葡萄の神、酒の神」として崇拜されているバッカスとその妻アリアンナの像が、7月6日、神戸市立農業公園に設置された。この彫像は新谷さんの作品。それが出来上がるのを5年間待つた嘉本神戸市農政局長。

その効あって、今年は豊作。やっぱり神様はいるらしい。

嘉本 農業公園もオープンしてから7年目。バッカスは5年くらい前に新谷さんにお願いしたんですが、それから葡萄の木も大きくなりましたし、施設もたくさん出来ました。バーベキュー場にも雨、風を受ける覆いができました。「たれが飛ぶ」つて苦情が出てましてね。(笑)でも、最後のとどめは「バッカス」ですね。おかげ様で、今年は昨年より2割増しの豊作です。新谷 制作期間5年は長いか短いか、兎角いい勉強をさせて頂

き感謝しています。私の勉強不足が一作ごとにわかり、作家は一生涯勉強って感じですね。創っては壊しの連続で嘉本さんに長い間待つてもらいました。電話が掛かってくる度にドキッと



困りましたね。「まだバラバラです」「つて。(笑)「エエもん作ってくれ」と嘉本さんは唯その一言だけ、それがプレッシャーとなり、私はハッスルしましたよ。私は国産のワインも愛してます、特に神戸ワインは好きですね。

ジエニュインで神戸葡萄の純粹酒だからモンデセレクションで次々と受賞されるんです。神戸ワインは美味しいと言つてたことは間違いやなかつた。



モンデ・セレクション
3年連続、金、銀、銅賞受賞

KOBE
Wine

神戸市立農業公園

神戸市西区押部谷町高和1557

☎ 078 (991) 3911

嘉本 神戸ワインは本当に純粹なんです。神戸産の葡萄100%ですし、それもワイン専用品種なんです。ですから、モンデセレクションでもかなりの評価を得られたんだと思います。

葡萄もエキス分の高い葡萄がいいんです。それをこれからも心掛けて、そのためにも栽培管理を重視していきたいですね。

新谷 真夏の暑い最中、葡萄畠を歩きましてね、色々な品種や葉の形などをここでシッカリ勉強させてもらつた。モデルについて熟知するということは大切です、そして創作してゆくことの尊さを再認識しております。

ローマにパッカナリアという祭りがあるんです。それが今のか一二バルにつながつてゐるんですが、そういうお祭がここでやれたら楽しいですね。「パッカス祭り」みたいなのを……。

嘉本 そういうのを実現できた
らしいですね。その時はワイン
1本分ぐらい入る大きなワイン
グラスで乾杯して、ホイリーつ
ていう、今日限りのその時にし
か飲めないワインがあるんですね
が、それを皆んなで飲んで。

新谷 それからバッカス劇もや
つてみたいな。例えばバッカス
の誕生からお供を連れての修業
の旅、そしてアリアンナとの出
合いなど……。人間臭くアモーレ
のムンムンとする神の自然・
宇宙・芸術とのかかわりなど、
題材にはこと欠かないなあ。

嘉本 ワインは、その場の雰囲
気を明るくしたり、人々を陽気
にする、その乾杯で喧嘩の仲直
りをするようなお酒ですから、
そんな劇になればいいですね。

新谷 そうですね。楽しい水と
か聖なる水と言われてますから、

ハート・コレクションパーク



秋が来る前に、
自分を優しい時間を通して。
遊び疲れた心と体をいかわりたい。

リラクゼーションのメニューは
本格バスタイム。
ハーブやバラの花さらをバスに浮かべたり。
植物のエッセンスを含んだ石けんやシャンプーで、
肌と髪を優しくケアしたり。
眠る前のひとときには、
ハーブティーを飲みながら
心地良い音楽に身をゆだねたり。

久々に遠ざかっていた詩集をひもとくのも
いかもしれない。

アーニングな秋に、身につけるための
優しいニュアンス。身につけるための
リラクゼーション・スタイル。
秋風がさづるにはちょうど
シルクのアラウンドや
ヒールのあるバーブスが
似合う私になっています。

福さしが心も優しくなった感じ。

夏の終わり。

太陽の下では、やさしくバスタスの日々は

つい数日前のことみたい。

なんだか遠い想い出のよ。

背中の水着のあとは、ひと夏の名残り。

潮風で乾いた髪。

さばかすも少し増えたかな?と思ふ。

メリーヒル	三愛
ゲルラン	キヤンディッド・マス
ポンフカヤ	メイソングレー
シス	フォーセット
ルーブル	ベネット
ダイアナ	ラッキーズ
ミッセル・クラ	ルーブル・フライダルサロン
クロードレマ	イーストボーテ
タカノ	ベネット・グッズ
ココ山岡	フェアリー
	サンクス・クラブ
	リップスター
	ペイントブレイス
	ヴィップ
	バーチザン
	ロイス・クレヨン
	アラブゲレッズ
	ミュー・エタム
	エュージエ
	クラブ・メッド
	リーフィット
	アトモスフェール
	ヴィニー
	アラン・マスキヤン
	ハウス・プロゼ
	ワコール
	トリップ
	ラップル
	ミセラソ
	シエル
	ベネットインナー

FASHION PARK

神戸・三宮さんプラザ、センタープラザ3F
営業時間 am11:00~am8:00 PHONE 078-332-1698

8月は、第3月曜定休日、第3火曜臨時休業となります。

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸つ子の心のチケットです

8月号目次 ● 1991.3.6.4

表紙／故 小堀貞子名作 シリーズ

セカンドカバー／西村功

神戸つ子物／金正朝・上平田裕子／藤田裕

ある集／グリーン・シオン・神戸現代陶芸会

コウベスマップ／竹戸シーケイーン誕生 バッカス&

アリアンナ像

創る／赤根和生・南沢

神戸の名木／小林俊夫

私の食見／水田良一郎

ボエム・ド・コウベ／和田英子

隨想二題／刀彌善美子

山田富紗子

連載エッセイ／田中千佳

私と神戸／難波 妻

神戸つ子のこころ／考／辻田忠弘

井植文化賞発表／文化芸術部門・科学技術部門

社会福祉部門・地域活動部門・報道出版部門

国際交流部門／特別賞

歴史ロマン／楠木正成／吉田智朗・高橋康夫・熱田公・

鈴鹿千代乃／難波 妻

神戸の映像を創る／セビアタウンから／シースレイン

ヘ・白羽秀仁監督

キヤンベーン座談会／神戸のインテリアデザイ

ンを考える／赤松武宣・安田謙・全丸雅博・杉本勇和次

ファブリジョン・スポット

神戸のお嬢さん／佐藤はるみ・森るり

ひょうごウォーターグループ／ふれあいの祭典・高橋孟

ネオモード・マルヘン／篠原順子

コービーフレイク

雑井一成のズーム・イン／ZOO

ふたたびブロフェッサーPの研究室／岡田淳

小磯良平道作展／よせて

神戸J.C

話題のひろば

kobe-topicks

神戸を福祉の町に／橋本明

有馬歳時記

小磯良平道作展／よせて

神戸百店会だより

モダンカルチャーアート

シネマ試写室／テルマ&ルイーズ・淀川長治

びつどいん

ポケットジャーナル

K.F.S

るばるーじゅ神戸／兜子の館／文・有井基

第15回神戸文学賞佳作作品発表

連載小説「星の光・月の位置」(最終回)

文・大迫智志郎・繪・田中一好

連載エッセイ／北野物語

文・宮本豊子・写真・中村井盛

海・船・港／浅間丸 文・山田景苗

目次写真／新谷理紀

カメラ・米田定蔵・池田年夫・松原卓也・森田晃志・森田純三

ARIANNA 1991
BY YUKI SHINTANI



神戸謹製 カリー元年 伝承製法

開店以来、好評をいただいておりますカリー元年。

御影店では伝承製法に基づくカリーを、十分に味わっていただるために、カリーライスの名脇役、よい水(神戸ウォーター)、よい米(新潟産コシヒカリ)、よい薬味(無添加のらっきょう、福神漬)をご用意して、ご来店をお待ちしております。



おかげさまで創立20周年

20th
Anniversary
Rock Field

神戸から、
お皿の中の
文明開化

・カリー元年 御影店

神戸市東灘区御影山手1-2-10
御影ガーデンシティ1F
☎ 078-841-5529



HIGH QUALITY DELICATESSEN

株式会社 ロック・フィールド

本社/〒650 神戸市中央区明石町48番地 神戸タイヤモンドビル5F
TEL(078)331-1021(代表)

ひさしぶりに、行ってみようか
変わったかしら、あのコーヒーカップ
そんな気分になるジャケット……
2人の時間。



道満雅彦・三弥さんご夫妻

MAC
SINCE 1895 KOBE

HEAD OFFICE 7F NEW CENTER 1-6-22/SANNOMIYA-CHO CHUO-KU KOBE CITY 078-392-1651
SANNOMIYA MAC
THE BLAZER SHOP MAC
DOLCE MAC
FESTA MAC
BENETTON MAC
BENETTON MAC
SUNVIOLA MAC
PLENTY MAC



ジャケット ダブル ¥46,000
シングル ¥43,000

SANNOMIYA CENTER-GAI 1 078-391-0895
TOR-ROAD 078-391-0896
SANNOMIYA CENTER-GAI 2 078-332-0141
HIMEJI FESTA 2F 0792-89-4738
HIMEJI FESTA 3F 0792-22-1333
AKASHI FORUS 4F 078-913-8142
TAKARAZUKA SUNVIOLA 3F 0797-71-4830
SEISIN PLENTY 2F 078-992-0088



VITTORIA

無限の空間と
広い大地と
そして愛から 世界は生まれてくる。
いま最も高い星から
一つの輝きが降りてくる。
煩惱はそこに引きよせられ、
ここでは それはアモーレと呼ばれる。
美しい海と山に恵まれた神戸の街に
ピクトリアガーデンが誕生する。
その賑いと豊饒を祈りつつ…………。

Yukio Shintani

彫刻家 新谷琇紀

暑中お見舞い申し上げます

あなた様の益々のご健勝での颯爽のご活躍を/
と心よりお祈り申上げております。
モードピアオープン4周年に当り花園の空に舞
う女神群像の庭をそのシンボル像の名をとって
「ヴィクトリアガーデン」と名づけました(撮影
無料開放) 庭園の花や彫刻と共にあなた様のご
来遊を笑顔一杯でお待ち申しております。

平成3年盛夏

オールスタイルグループ

会長

24才

 モードピア

神戸市中央区港島中町6-5-1 モードピア

TEL (078) 303-3311

撮影 大屋乙彦



◇私の意見
△ライオンズクラブ国際協会335-A地区ガバナー（GOVERNOR）

ふれあいのある 国際交流を！

永田良一郎

今年の六月二十一日にオーストラリアのブリスベンで開かれた第七十四回世界大会でライオンズクラブ国際協会335-A地区ガバナー（GOVERNOR）に就任しました。

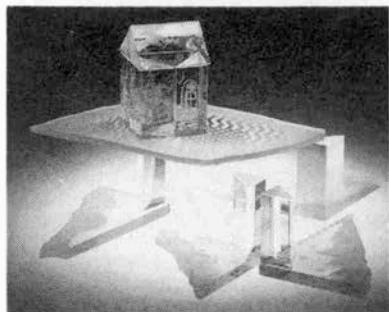
ライオンズクラブでは、今秋の十一月七日から十日にわたって、東洋・東南アジアライオンズフォーラムを、ワールド記念ホール、神戸国際交流会館などをメイン会場にして開催します。日本で開かれるのは前回の札幌について七年ぶりなのですが、先ほどの世界会議でも、多くの方々が神戸にやって来て下さるように、時間をつくついていただいてPRしてまいりました。

フォーラムは日本をはじめ、韓国、台湾、香港、マカオ、ブルネイ、マレーシア、シンガポール、フィリピン、タイ、の十地域が参加し、一万人ぐらいの人々が集まることがありますので、コンベンションシティ神戸らしいオーブンな雰囲気のある会議にしたいと思っております。

国際化ということが様々な方面で言われますが、日本人はまだまだインターナショナルなつきあい方が下手だと思います。外国へ出かけても日本人だけで固まつて行動しています。確かに今まで外国の人々と接する土壤が少なかつた、ということが原因のひとつですが、やはりこれからはそれではすまされません。

私の所属している335-A地区は今年度のテーマを“ふれあい”としました。人間は生まれてから、いろいろな人と出会い、様々な物と接して生きていくのですから、それを大事にしたいと思うのです。今度のフォーラムでもそういった面を大切にしたいですね。せっかく様々な国の人々と交流ができる機会なのですから、ハートフルにつきあいたいですね。多少失敗しても、片言の英語でもいいじゃないですか。我々の方から外国の方々に對してオープンになる——。そういう交流の中で培つていく人間関係が、からの国際交流には大切だと思います。同じ人間同士なんですから、いろいろな意味での“ふれあい”を求めてゆきたいですね。

KAKINUMA GALLERY



Memory

(ステンドグラス)

柿沼 横子・作

嵯峨美術短期大学助教授

子供の頃、きれいなビー玉や小さなガラス片を光にかざすと、そこには不思議な世界があるように見えました。今は遠いあの頃の気持のままに、制作しています。

(柿沼産婦人科に展示 8/1~8/31)

芦屋 柿沼産婦人科

★健保適用 産婦人科・内科(女性専科)



阪神芦屋駅北へ1分・芦屋警察署東隣り
電話 (0797) 31-1234 (FAX兼用)

月曜~土曜まで診療しています。木曜・土曜は午前のみ。

当GALLERYに掲載ご希望の方は月刊神戸っ子まで御連絡下さい。

ジエラシーな服。



.....After Fashion

やさしくしないと、ダメをこねる。

それは、お洒落着に人気のアセテートとレーヨンです。デリケートなので、汚れすぎるとハードなクリーニング処理で、せっかくの光沢や発色性の良さを損なうことになります。やさしく扱って、着るたびにお手入れをしてください。

AFTER
FASHION
NISHIJIMA

本社／神戸市灘区記田町1 078-822-6660 ■ 神戸工場/078-851-2440

ローブ・ニシジマ三宮/078-332-2440 ■ ローブ・ニシジマ山手/078-221-2440

ローブ・ニシジマ芦屋/0797-38-3303 ■ ローブ・ニシジマ宝塚/0797-72-0810

大阪工場/06-853-1332 ■ ローブ・ニシジマつかしん/06-420-3754

リフォーム・フルフル/078-221-9110

スクランブル歩道の

和田英子

カット／石坂春生

空が董色に変ると
スクランブル歩道の
人のかげはうすれ

溶暗のなかからうかび上るのは

まばゆい二台の花電車だ

歴代の市の長 王冠のミスのうしろに
町内一統 わかい父や母 誰彼の顔

鈴蘭灯が点り

電車が勾配を曲りきる

なつかしい甘茶のよくな

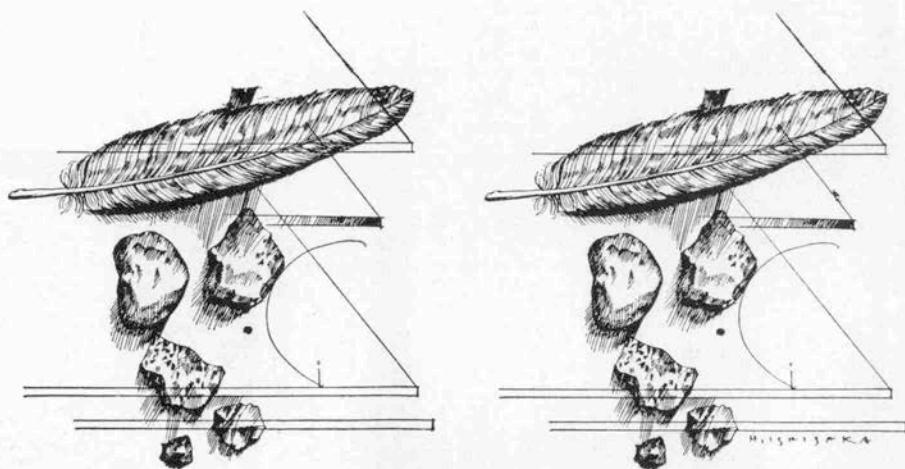
交替の刻

いま

煌々と

海出に連なる

光の帶



隨想二題



▲金髪の青江美奈!

「金髪のライオン」出版記念パーティで。

刀禪喜美子
（作家）



ココ・ロコ

ココ・ロコというブランド製品
がある。"ちょっとクレイジー" という意味だそうだ。

「奇蹟」という同人誌の発行人になつて十年が経つた。「柳絮」が枝分かれして出来たのが「奇蹟」である。「柳絮」とは柳の種子の

いだらう。今まで五人の受賞者をだしたが、「作家」になりたいとか「作家」だとはむろん誰も思つていな

ことで白い綿毛がある。ふわふわと雪のように空中に飛ぶ綿毛は、女性の書き手の末広がりを意味して、この誌名は気に入つていて、三百ページに及ぶ号もあり常にその意気の燃んることで批評家の瞠目を集め、どの作品を評すべきかと批評家泣かせとなつた。

それでついに分裂したのである。綿毛のようにふわふわどころか、集まつた女性書き手は強者揃いであった。同人誌の離合集散、細胞分化——つまり喧嘩——

は當時のことと大したことではない。「奇蹟」という誌名は創刊当時の編集者が「作家誕生の奇蹟がおこるか」と、めっぽう張り切つて付けたと聞く。その編集者が多忙のために11号で下りてからは、私が面倒をみて32号に至つては、男性一人女性十四人の同人で、締め切りをよく守り、労を厭わず、その点は真面目で頼もしいのだが、ココ・ロコという点では人後におちない。はしやぎだしたら

"ちょっと" どころか、ノリにノリてしまふ。「風変わりなメンバーの生の足跡」と「奇蹟」を解してもらえば満足である。奇人、変人、風変わりでなくてなんで小説が書けようか。ココ・ロコは書き手の必須条件である。

書く段になつて急に個性的であろうとしてもダメで、日頃から個性的に物を見、考え、行動をしていなければ

次は何をしようか、ココ・ロコのシャツを着てフレンチカバンカンといこうか、など演し物を考えばかりで、書くほうはお留守になっている。私はまず落第生であろう。



▲充分個性的だと思いますが…

青い海 花と香りの 南仏の旅

山田富紗子

（デザイナー）



バラ色に空を染めて沈む夕陽、海の碧さ、美しく曲線を描く海岸線、モナコのビスタパレスホテルのバルコニーから眺め乍らその美しさに感動を覚える。私が初めて南仏を旅したのは今から三十年前になる。イタリーからコルニッショをドライブしてモナコに入った。今日のような夕暮れで金波の海と赤い月が印象的だつた。その頃ルナ・ロッサ（赤い月）"と言う唄が流行していた。その後何度も来ているが、溢れる陽光と碧い海、茂るシュロの並木路、鮮やかな花々、軒を連ねる有名ブティックのウインドウ。いつ訪れてもコート・ダジュールは私の心を魅了してやまない。今回、カンヌ、ニース、グリースの商店街と三宮センター街が姉妹提携をする事になり、センター街会長の主人と十名の使節一行の訪問の旅である。夏のバカンスの頃には混雑を極める海岸沿いの道路もまだシーズンに間に有つて、車もスムースに走る。前日のカンヌの新聞に三宮センター街親善使節の事が報じられて、歓迎パーティに出席したいとの申込みが、多数有つたとの事だった。カンヌ市の副市長、日本総領事、商店街会長、日仏協会会长ユッテ氏を

と友好を祈つて、シャンパンが開けられる。陽気で明るいユーモア溢れるスピーチが続く。主人も神戸市長のメッセージを手渡し、お礼の言葉を述べた。新鮮な魚貝類を使つたフランス料理にワインを飲みながら、それぞれに打解けて

話に花が咲く。私も同じ仕事を持つブティックのマダムと、お互いの仕事の情報を片言で話合つた。優雅なパーティの夜は更ける。翌日、私はレッドキャニオンにドライブした。ニースから山間の道をたどり田舎道を行く。途中白ワインの産地と言う小さな村に車を止め、おいしいワインで一休み。エントリーパックスでは山の上の中世の城壁を眺めながら昼食をとる。レッドキャニオンは鉄分を含んだ赤黒い岩石が切り立つような渓谷、車が交差する時はドキッとするがドライバーは流石プロ！渓谷にかかる橋の上で二百㍍下の谷底をめがけて、体に網を巻いて飛び下りるスポーツをしている人を見た。思わず目を塞いだ。

又、別の日にサン・ポール・ド・ヴァンスにて。アンスにドライブをした。やはりニースから山合いに入る。小高い丘の上に建つ城壁に囲まれた街、中世に戻ったような石畳の小路の側には可愛い土産物店やアルザンのアトリエ、ボブリを売る店など興味深い。山の上の教会に入る。中はしーんとしていて、三人の人が祈りを捧げている。主人と私

始め五十人余りの歓迎セブションに続くパーティ、お互いの繁栄と友好を祈つて、シャンパンが開けられる。陽気で明るいユーモア溢れるスピーチが続く。主人も神戸市長のメッセージを手渡し、お礼の言葉を述べた。新鮮な魚貝類を使つたフランス料理にワインを飲みながら、それぞれに打解けて話に花が咲く。私も同じ仕事を持つブティックのマダムと、お互いの仕事の情報を片言で話合つた。優雅なパーティの夜は更ける。翌日、私はレッドキャニオンにドライブした。ニースから山間の道をたどり田舎道を行く。途中白ワインの産地と言う小さな村に車を止め、おいしいワインで一休み。エントリーパックスでは山の上の中世の城壁を眺めながら昼食をとる。レッドキャニオンは鉄分を含んだ赤黒い岩石が切り立つような渓谷、車が交差する時はドキッとするがドライバーは流石プロ！渓谷にかかる橋の上で二百㍍下の谷底をめがけて、体に網を巻いて飛び下りるスポーツをしている人を見た。思わず目を塞いだ。

親善の使節の大役を終え、パリに着いての五、六日、六月のパリはまだ肌寒くて、道行く人は合物のスーツとか皮のジャケットを着ている人も有る。明るい常夏のコート・ダジュールを、今更乍ら懐かしく思った事である。



サン・ポール・ド・ヴァンスにて。

もお祈りをした。ニースに在住の国際美術審議会の横山氏のお世話でエズの街のガラス工場で美しいグラスを見つけたり、その他いろいろな所を廻る事が出来た。いつもはサントロペのドライブとか海辺のイメージの強いコート・ダジュールにもう一つの顔を見つける事が出来た。

ニースでも市長さんを囲むレセプションがあつて、報道関係のカメラのフラッシュを浴びた。花と香水の街グラースでは、香水工場見学や街や香水の歴史などを聞かせて頂き、市長始め有力者の方々に依るパーティを催してくれた。ニースでも市長さんを囲むレセプションがあつて、報道関係のカメラのフラッシュを浴びた。

新しい交通手段——三題

穎介（都市計画家・建築家）

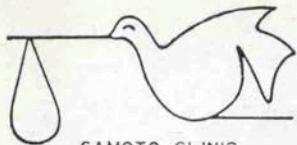
もう、これ以上自動車が増えたら、町は駄目になってしまふ。広い道路をつけたがつたり駐車場をむやみに要求するなどを主張する若手道路官僚には、何のための都市計画——街づくりか、と反論したくなる場面が最今しばしばである。また、すぐ車に乗つて歩こうといふ若者達も困つた存在で、歩きくせになつてしまつてゐる。といふわけで、車と道路に代る交通手段の試みを三題、紹介してみたい。

まず、ニュージランドのウエリントンは、「南太平洋のサンフランシスコ」と称えられ、港と中心市街地と背山の住宅地が接近していく、神戸に似ている町である。首都になつたのは一八六五年、中心部には一九〇〇年(明治三三年)前後後の古いビルディングが残存し、住宅では一八五〇年頃からのヨーロピアンコロニアル・スタイルからはじまつて、丘の上の一九〇〇年頃の木造住宅も大事にされていて、昔の居留地や北野町はこういう姿だったのだろうな、と回想ができる。

そして、この町のケーブルカー(一九〇二年設置)の存在が興味

深い。ランブトン・クエイ (LA MBTON QUAY) と呼ばれる中心街の通りをちょっと入りこんだところから発して登りだし、丘の中腹のケルバーン公園 (KE LBURN PARK) とビクトリア大学のキャンパスを中間駅ににして、頂上にある一八七五年に当初の十二エーカーから六十七エーカーに拡大されたボタニック公園に到着している。この植物園 (BOTANIC GARDENS AND PARKS in NEW ZEALAND 1987) という興味ある書物が発行されていた) をとり廻むかたちで山上に住宅地がひろがっている、という構図がある。神戸でいえば、元町商店街からスタートして、諏訪山公園・山手学園をとおって再度山ドライブウェイや修法ヶ原・森林植物園の周辺に山上住宅地がひろがっている、という風景である。六甲駅から神戸大学カンパス・鶴甲団地のタテの交通をケーブル・カーで対処する、という方法だと思つてもよい。らつてもよい。

一サ一島まで、一七〇五Mを空中
(高さ六〇M)で結んでいるロー
ブウェイ(現地ではこれもケーブ
ルカーと呼んでいるが)である。
これに乗ると、シンガポールのあ
の高名な公団住宅団地の一例も、
造船所も、世界から集っている船
の数々も、コンテナーターミナル
も、ウォーターフロントの中心街
も、ワールドトレードセンターも、
シンガポールで一番古い港の部分
も、眺められる。セントーサ島は、
神戸のポートアイランドのように
港の真中に独立した島で、全島が
緑の観光の島である。モノレール
で全島一周が約四十五分間、水上
スポーツのハサンワールド▽、緑
の広場のハファンワールド▽、シ
ンガポール開拓者のギヤラリーと
日本軍占領時の降伏のギヤラリー
のあるハピストリーワールド▽、
そしてゴルフコースも二つ、もち
ろん宿泊や飲食の施設もある。
第三がローマの地下道を走る動
く歩道で、スペイン広場と地下鉄
の駅、そしてボルゲーゼ公園への
ペネット通りからの入口一ピアチア
ーレの門のところをつないでい
る。丘の下のスペイン広場周辺の
コンデット通りの賑いと、丘の上
のペネット通りのゆったりさと、二
つの性格の異なるのれん街として
のショッピングストリートを、地
下鉄駅を介して組合せる機能をは
たしている。



佐本
産科

ママといっしょに



赤ちゃん：鵜飼 真紀ちゃん（平成2年12月12日生）

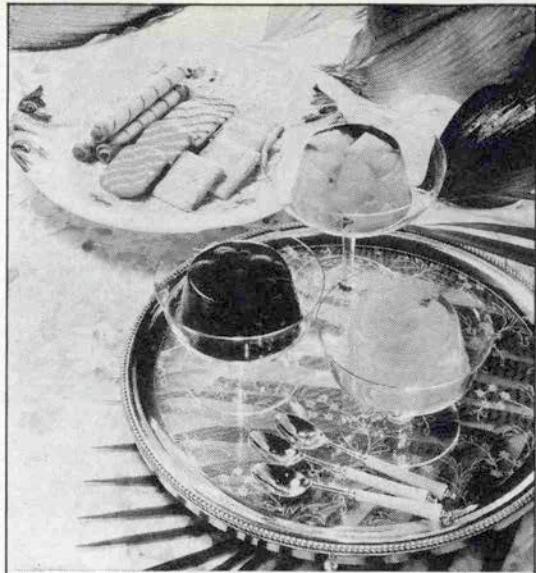
ママ：裕美さん

「2人とも仲よく。
そして、明るく元気一杯育ってね。」

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
☎575-1024(病室☎576-9639)
市バス上沢4停南スグ



木陰の心地よい気分や、高原での心なごむようなひとときを
大切な人にお届けできたらうれしい…。

そんな気持ちをおいしさに変えて伝える
ユーハイムのスイートのいろいろ。

自然の恵みを吟味した、夏にとっておきのテイストから
ちょっと素敵な夏のひとときが広がります。

ユーハイム

気持ちがこだまする
SPECIAL
SUMMER

深い淵

田中千佳／作家
カット／西村 功



あんなに丈夫だった夫が、四月にあっけなく逝ってしまった。果然としている内に、月日は過ぎていくが、悲しみと寂しさは薄らぐ気配を見せない。日毎に、深い淵に沈む思いである。

夫は優しくて面倒見のいい人だったから、誰にでも親切だった。私は彼を百パーセント独占したくて、

『私のパパなんだから、私にだけ親切にして。他の人に優しくしたら嫌』

といつたことがあった。彼は、

『そうはいかん。僕は博愛主義者だから、これからもズーッと、誰にでも親切にする』

とわざと意地悪な返事をして、私を悔しがらせた。誇らしく思っていたし、私自身も影響を受けている。

この度のことと、沢山の哀悼のお手紙を頂いた。私は彼の『誰にでも親切』が好きだった。誇らしく思っていたし、私自身も影響を受けた。かくして、私は彼の『誰にでも親切』が好きだった。誇らしく思っていたし、私自身も影響を受けている。

た。実にいいお手紙ばかりで、こんなにも皆さんに好かれていたのかと改めて驚かされた。その中でも、あるたどたどしい文面の手紙が一番、私の心を打った。

A子は、夫の部下だったが、夫より年上だった。戦前の入社だから、社内に怖い人はなかつた。肩で風を切り、気に入らない女子社員をいじめ、部長なんか問題にもしてなかつた。

何しろ古いから、『専務が新入社員の時、面倒みて上げたのよ』とか、『社長には貸しがあるのよ』とか、役員と太いパイプがあることをひけらかす。

男の人には誰でも一つや二つ、弱味があるし、A子が煩さいので、偉い人達はたまに食事をおごつたりする。A子がますます付け上る、ということが繰り返していた。

当然、どの部門でも嫌がられて、引き受け手がなく、人事部長に頼まれて、夫のところに回つ

てきたのだ。周囲は腫れ物にさわるような扱いをし、本人もすべて承知で威張っていた。

このA子をどういう風に扱えばいいのか、夫も考えたらしい。ある日、彼女を呼び、

『係長昇格試験受けてみないか?』

と聞いた。質問の意味が理解できなくて、しばらくぼんやりしていたのだが、A子はやがて小さな声で、

『私でも受かるでしようか?』

と言った。

『受かるから勧めるんだよ。君にやる気があるのなら、僕は全面的に協力して上げるけど』

『お願ひします』

ということになり、周囲に内緒で受験勉強となつた。

大卒の若い社員には易しい試験でも、戦争中の女学校を出ただけの五十代の女性にとつては難関だつた。

夫は今迄の筆記試験問題を参考に、何度も文章を書かせて、添削をした。面接の練習もした。お辞儀や返事の仕方から、服装に至るまで細かくチエックした。何しろ、今迄の評判が悪いのだから、余程いい印象を与えないわけならない。

A子は夫のしごきに堪え、よく勉強した。意地つ張りで負けず嫌いの性格がよかつたのかも知れない。苦心の甲斐あって合格した。

係長になると、月給が上るのは勿論だが、会社とはおかしいところで、先ず机、椅子が変るのだ。机は大きくなり、椅子は肘付きとなる。そして、座る場所が変る。

肩書きの付いた名刺を持つて、営業で社外に出

るようになった。紅一点で会議にも出席しなければならない。自然、周囲が尊敬の目で見てくれるようになる。

A子は変つた。気を配つてよく働き、積極的に会社に協力するようになった。経験は豊富だから、トラブルの処置など鮮やかなものだった。常に全体を見て物事を考え、公平だった。人物が一回り大きくなつたと評判になつた。

その頃、夫は私にいた。

『A子はかわいそうだったよ。皆、表面では機嫌を取つて、裏ではひどい悪口だもんな。寂しかったと思うよ。係長になって、本人にも会社にも本当によかつた。あの人は根本的にはいい人だつたんだ』

夫は暖かい愛情で彼女を甦らせ、自信を持たせた。

彼女からの手紙には、迫力があつた。とっくに停年退職して、もう六十七、八歳位か。しかし、金針流の字から真実が噴き出していた。こんなにも頼りにされ、慕われていたのかと、妻としては嬉しい。

『あんな素晴らしい方には二度とお目にかかるません。悲しくて悲しくて、涙が止りません』

『というところで、私は声を上げて泣いた。』

——A子さん、私も悲しいわ。——

涙が滂沱と流れ、留まるところを知らない。今夜も又、私は悲しみの深い淵に沈むのだろう。

〔筆者紹介〕 本名林陽子。朝鮮京城生まれ。戦後引き揚げて京都に住む。旧制同志社女専英文科卒。アメリカ系商社に就職。結婚。その後出産のため退社。以降専業主婦。『マイ・ブルー・ヘン』で昭和六十年度中央公論女流文学新人賞を受賞。現在、東灘区在住。



俳句で綴る 神戸の思い出

瞿 麦

(く・ばく 本名＝朱實 上海市对外文化交流協会常務理事、早稲田大学客員教授)

「神戸っ子」30周年おめでとう！

'86年4月から'88年5月まで、客員教授として神戸学院大学で「中国文学・唐詩講説」を教えたことがあるので、その思い出のかずかずを俳句で綴ることにしよう。

はるばると海路越へ来て春うらら

げにこれぞ 一衣帶水 春の海

麗かや 船笛ひとつ神戸港

のつそりと

垣根を越へて白椿

「鑑真号」で神戸に赴任した時の句。
上海港を出て48時間で、神戸港に入港。一衣帶水を実感した。

最初、長田区の上田観正会能楽堂を少し上った所に住んでいたが、神戸港を一望でき、隣の白椿が垣根を越えて咲き誇っていた。

神戸の下町のイキのよさ、ざっくばらんな親しみやすが好きである。そんな句をいくつか拾つて見る。

のどかさや坂道登る親子づれ
再会す 友のなさけの春の宴
深川の奇しき出会いやどころてん
青簾 囲炉裡屋敷のうどんすき
温め酒 心弦さらにかき鳴らし
しづもれる生田の森や花見酒

「深川」は朝日会館地下のてんぶら屋さん。時尚堂の

藤田さんとよく飲みに行って、いろんな方にお会いした。上海京劇院の神戸公演の時、「深川」でささやかなパーティをやったことがある。団長さんはすっかり気に入って、「中国で『居酒屋兆治』という映画を見たことがあるが、こんな庶民的なお店に来て、その雰囲気がよくわかった」と言われた。

第六句は生田神社の観桜祭に参加した時の即興句。加藤隆久宮司に宴席でご披露いただいたのもなつかしい思

い出である。



「新春スタジオ句会」で神戸のお正月風景と年頭句を披露したことがあった。

「狩」主宰・鷹狩行氏のご推薦で、事前にNHKのプロデューサーからご連絡があり、ナマ放送の当日、電話でインタビューするとのことであった。

長田神社の初詣や俳句と漢俳（漢詩式俳句）のかわりについてお話しした後、お正月の句を一句と所望された。

日本酒を飲みながら、ずっとそのナマ放送を聴いていたので、次の句を披露した。

日本酒にほんのり酔ひて新年好

「新年好」は中国の新年の挨拶の言葉で、日本語と中國語をミックスした句。

後日譚になるが、旧知の佐々木すみ江さん（目下NHK連続ドラマ「君の名は」に角倉信枝役で出演）から筑波大学に行く乗用車の中でそのナマ放送を聴いていて、

飛び上るほどびっくりしたとのお便りがあった。

転居す宅前宅後 夾竹桃

これからは明石の住人風薰る

時の日や子午線の海きらめきて

孫文の天下為公碑 夏木立

淡路島まなかひにあり五月晴

つわもの雄叫び遠し須磨の夏

会に寄せていただいた。毎月一人のスピーカーが俳句にまつわる話をし、それをめぐって話し合う。その後、

汀子先生から席題が出され、句会となる。'87年6月25日

「月下美人」の句を抄録しよう。

咲くための吐息香となる女王花

汀子
乾坤に月下美人を支ふ茎 草之

声のなきアリアひびかせ女王花 敏子

たまゆらのいのち極まり女王花 微動とは月下美人の咲く刹那 長

月下美人揺れて息づくじまかな 商平

微動とは月下美人の咲く刹那 瞿麦

「狩」俳句会神戸支部の句会にもよく参加し、奈良における「狩くらべ」や神戸における近畿俳句大会にも参加させてもらった。帰国に際し神戸支部の皆さんと舞子ビラでお別れ句会。

春寒や万感胸に別離の辞

瞿麦

高浜虚子は「俳句の交わりは君子の交わりである」と言つたことがあるが、俳句の「里帰り現象」と言われる「漢俳」という漢詩式俳句が十数年前から中国で流行し、今や子供にまで滲透している。（神戸新聞夕刊の「隨想」欄に執筆の御依頼があつたので、くわしいことはそこに書くことにする。7月分の原稿は12日、26日に掲載される予定。）

帰国前には百人近くの方々が集つて、湊川神社で盛大な歓送会をしていただいた。身に余る光榮である。

人生にはいろいろな出会いがある。悠久なる歴史の流れから見れば、神戸における二年間はほんの一瞬かも知れない。それぞれ違った国々の人々が、庶民レベルの「草の根交流」を通じて、その一瞬の出会いを心に刻み、はぐくみ育てていくのが大事ではなかろうか。眞の友好は、究極のところ、人と人の、心と心との交流である。

二年の滞在中、月に一回昔屋・稻畠汀子邸の「渚の